

議員の皆様へ

旧年中は、軽度外傷性脳損傷に関する意見書等の採択に向けて、ひとかたならぬご尽力を賜りまして、本当にありがとうございました。おかげさまで全国 300 ヶ所を超える自治体で、ご検討の上ご採択を頂くことができました。軽度外傷性脳損傷を抱える本人はもとより、それを支える家族や支援者にとりましても、心強い限りでございます。心から感謝申し上げます。

さて今回は、要望を一步進めて、これからの未来を担う、子供たちを守るための＜予防＞に注目した提案をお願いしたいと思います。

- ①学校現場における根性論・精神論の撤廃、科学的・医学的な教育方針の導入の実地。
  - ②脳しんとうを疑った時の、脳神経外科・神経内科による検査・診断の実施。
  - ③脳しんとうについて、自治体の窓口での相談可能化と、家庭・医療・教育の連携の推進とバックアップ体制の確立。
  - ④教育現場で発生した重大事故の繰り返しの防止。（第三者機関による調査と開示）
- 以上 4 点について、ご検討頂きたく存じ上げます。

尚、今回の陳情書につきまして、名古屋大学大学院教育発達科学研究科の准教授であります、内田良先生よりお言葉を頂いておりますので、併せて拝読して頂ければ幸いです。

つきましては、予算審議もおありになると思いますが、予算委員会や厚生委員会等での現状掌握のご発言に併せて、3 月の定例議会での意見書の採択に向け、ご準備をしていただければ幸いです。

内容その他ご不明のことがありましたら、下記連絡先までお問い合わせください。

尚、ホームページの方に意見書・陳情書・請願書のサンプル、資料等もご用意させていただいておりますので、ご活用下さいませ。

今後とも温かいご支援をいただけますよう、重ねてお願い申し上げます。

軽度外傷性脳損傷仲間の会

代表 藤本久美子

電話 090-5468-1311

ホームページ: <http://www.mtbi-wjp.net/>

E-mail : [mtbi\\_wjp@yahoo.co.jp](mailto:mtbi_wjp@yahoo.co.jp)